

生徒が学ぶ楽しさを実感し、 “歴史に学び、未来をひらく”ための教科書

教室で学び合うことを楽しいと思う、社会のことをもっと知りたい・考えたいと思う、こうしたことが生徒にとっての「主体的な学び」の第一歩であり、「深い学び」に至るきっかけなのではないでしょうか。資料の読み解きから生徒どうしの対話が生まれ、学級として主体的に学習を進めていく、この教科書は、教室でのそのような学びの姿をイメージしてつくりました。

歴史の教科書に載っているような人物・社会・できごとは、現在とは異なるという点で、私たちにとっては異文化といえます。一方で、私たちが生きる現在やこれから生徒たちが創造していく未来は、その異文化である歴史の積み重なりの上にあるものです。生徒が自分たちと歴史のつながりを見出し、未来をひらくために歴史を深く学び、その楽しさを大いに実感してほしいと願っています。

◎ 代表者のメッセージ

主体的に歴史を考える

過去から学び、未来に生かすとは、歴史を学習する目的としてよく指摘されることですが、無限に存在する過去の事実から、何を選択し、それをどのような基準で理解すればよいのでしょうか。その時のキーワードが「主体性」、つまり「自分のこと」として考えるということです。自らが歴史のなかに生きているのであり、歴史に対して主体的な態度を求められているのです。では歴史とは、一人で自分の好きなように理解すればよいのでしょうか。そこには対話が必要です。自分の理解を他の人に問いかけた時、これまで自身では気づかなかった見方を知るかもしれません。身近な人ばかりでなく、本に書かれていることや、碑文に刻まれたできごとなど、物・

資料との対話も含めれば、歴史を考える素材やその視点は、対話によって大きく広がっていき、多様であることを理解できます。

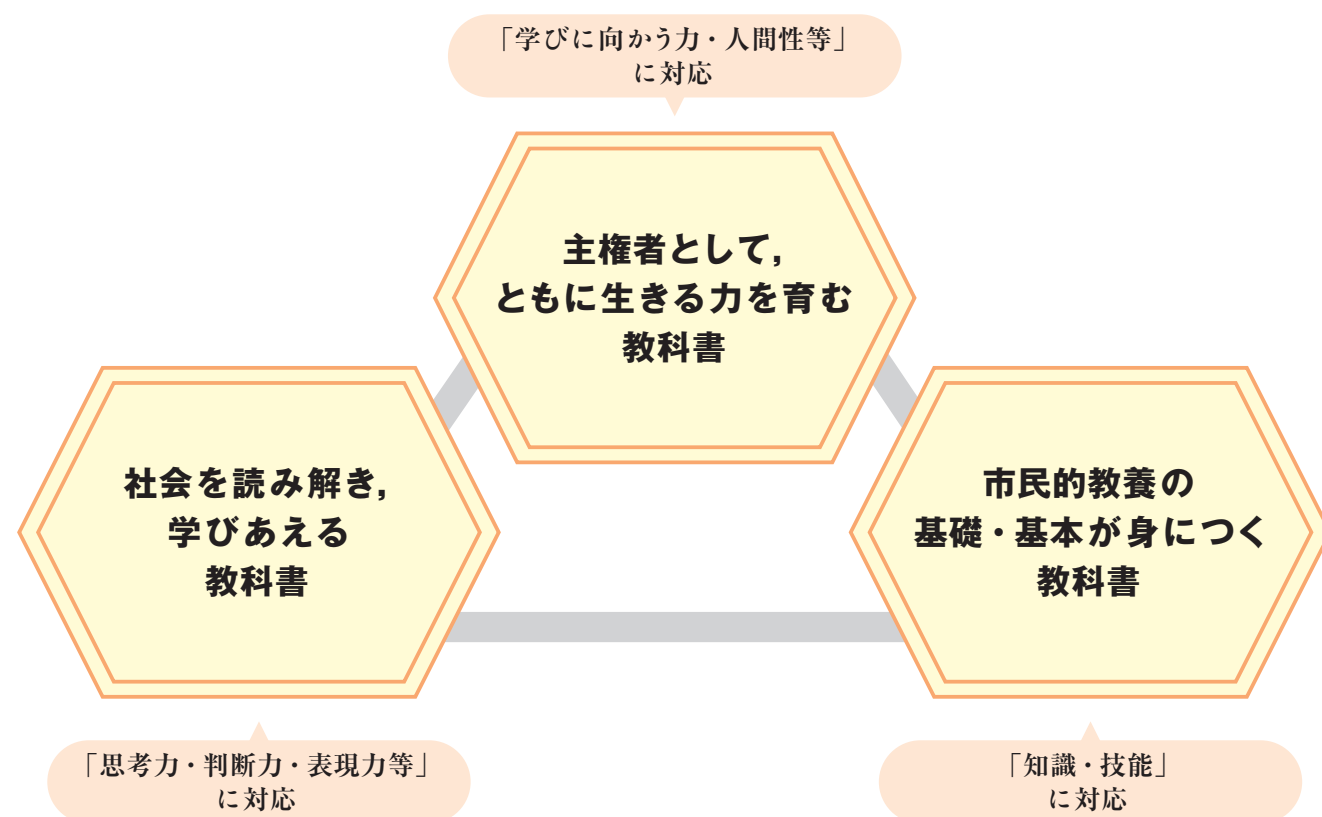
歴史は実験できません。その意味では正解もありません。現在のあり方が、昔からずっと同じだったのでも、突然できたのでもなく、過去の積み重ねのなかで作り上げられたからこそ多様なのだという、歴史的な考え方を身につけること、この教科書は、こうした歴史の学びを助けるためにつくりました。



久留島 典子（東京大学史料編纂所教授）

社会科で育てたい生徒の姿と、教科書作成の三つの基本方針

【育てたい生徒像】 持続可能な社会を創造する市民の育成



「歴史」教科書では、多様性を認め合い、主権者として社会に参画していくための知識や態度の育成を重視し、多文化共生と持続可能な社会の創造に向けて、主体的に社会と関わり続ける力を養う学びの実現を目指しました。

「中学社会 歴史」の三つの特色

1 ともに学ぶ力・深く学ぶ力を育む 内容構成の工夫

章・節などの学習内容のまとまり(単元)ごとや各時間に見通し・振り返りの場面を設け、主体的・対話的で深い学びに取り組みやすく、理解を深められるように工夫しています。また、各種コーナーを充実させ、「歴史的な見方・考え方」を働かせたり、資料を活用したりする学習に取り組みやすくなりました。

2 持続可能な社会の実現に向け、 課題解決に取り組むことができる内容の充実

人権や平和、環境、災害・防災など現代社会に見られるさまざまな課題や、それにつながる歴史を豊富に取り上げ、自己と社会・歴史とのつながりについて考えを深められるようにしました。また、社会を形成してきた多様な人々の営みを学び、主体的に社会に参画しようとする態度を養えるように構成しました。

3 学びを広げる・つなげる・深めるための 紙面・内容の工夫

社会科3分野の学習を通じて、生徒の資質・能力を育むことができるよう、防災やSDGsなどの内容・観点の面ではもちろん、思考・判断・表現する活動のあり方なども地理・公民との連携を図りました。また、歴史学習の進め方や資料活用の技能などについても冒頭で丁寧に解説し、小学校での社会科学学習からのスムーズな接続ができるように構成しました。巻頭・巻末などの資料も充実させ、生徒の自ら学びに向かう力を支えます。

目 次

特色1

ともに学ぶ力・深く学ぶ力を育む 内容構成の工夫	2
1 見通し・振り返りの学習活動に取り組みやすい内容構成	2
2 学習の流れを見通しやすく、思考・判断・表現する場面に適切に位置づけたページ構成	4
3 「見方・考え方」を働かせた学びや資料の活用を支援する学習コーナー	6

特色2

持続可能な社会の実現に向け、 課題解決に取り組むことができる内容の充実	8
1 主権者として社会に参画する意識を高めることができる教材・内容	8
2 社会的な課題を多面的・多角的に捉え、考察することができる教材・内容	10
3 身近な地域から社会を考えることができる教材・内容	12

特色3

学びを広げる・つなげる・深めるための 紙面・内容の工夫	14
1 3分野の学びを関連させ、社会をより深く理解することができる内容・構成	14
2 小学校・中学校・高等学校の学びのつながりを意識した内容・構成	16
3 自ら学ぶ力を支える紙面・内容の工夫	18
授業を支える教師用指導書と周辺教材のご紹介	20
著作者の紹介	裏表紙